

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

富山市立芝園中学校（富山県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】スプレッドシートへの入力で互いの状況が互いに分かり、学びが深まる

<考察>

それぞれの生徒の学習状況が明確になることで、指導者、学習者の両者にとってメリットがある。

例えば、スプレッドシートのA欄に注目

<教師にとって>

㊦すべての学習活動が理解できている
⇒ミニティーチャーとして困っている生徒への支援や全体での説明を促す。

㊧一定の理解はできている。
⇒ノート等から学習状況を把握し、問いを与えたり、近くの生徒とつないだりすることでさらに学習を深められるよう支援する。

㊨学習中
⇒自力で取り組んでいて時間がかかっているのか、躓きがあるのか見極めが必要な生徒

<生徒にとって>

自分の考えを確認することで自信を深めたり、異なる考えに触れたりすることで考えが深まる。分からない生徒にとっては、相手の状況が理解できているので、相手のことを気遣うことなく分からない部分について聞くことができる。

各自の進捗がひと目で分かる

「苦しんだこと」を入力する欄を作成することで、課題を解決した生徒から未解決生徒へのヒントとなり、解決への一助となる。

対角線を引くことが分らなかった
対角線を引くこと
なかった
補助線を引く
ない

他者と直接、または、端末を利用して繋がりながら学ぶ姿



端末を参照して学習する様子

